

平成29年度 藤枝市郷土博物館・文学館展示会スケジュール

月	博物館	文学館
4	博物館企画展「昭和レトロデザイン展」 ～懐かしのホーロー看板とレトロゲーム体験～ H29.4.8(土)～5.21(日) 会期40日	文学館開館10周年 小川国夫生誕90周年記念企画展「小川国夫と聖書」 H29.4.8(土)～5.21(日) 会期40日
5	昭和を代表する広告媒体「ホーロー看板」などの展示を通して、レトロデザインの変遷や昭和の世相、庶民の生活史を	藤枝市出身の作家・小川国夫の作品世界に大きな影響を与えたキリスト教について、幼少期における聖書との出会いから学生時代の藤枝カトリック教会での活動、文学者／信者として捉えたキリスト教に対する
6	博物館開館30周年記念特別展「戦国大名今川氏展」～駿河今川氏10代と葉梨荘・花蔵の乱～ H29.6.2(金)～7.17(月・祝) 会期39日	
7	藤枝の中世史にゆかりの深い戦国大名「今川氏」の歴史について、「花蔵の乱」「葉梨荘」「岡部・朝比奈・長谷川氏」など、今川氏と志太地域の歴史的関わりにスポットを当て、古文書などの資料、「花倉城」ジオラマを通して振り返り、今川氏の足跡・事績や藤枝の中世(室町～戦国時代)を紹介します。	
8	文学館開館10周年記念特別展「とびだす絵本ワールド展」 H29.7.22(土)～9.3(日) 会期38日	電子書籍の一般化により、本の装丁の技術や素晴らしさを伝える機会が減少しているなか、電子書籍では実現できない、三次元的に楽しむことができる「飛び出す絵本」を紹介します。実際に飛び出す絵本を動かす体験もできる、子どもはもちろん大人も楽しめる特別展です。
9	博物館特別展「二つの東海道五十三次 風景版画展」～江戸の広重と昭和の関野準一郎～ H29.9.14(木)～10.25(水) 会期36日	
10	浮世絵の巨匠・歌川広重が描いた「保永堂版の東海道五十三次」と、昭和の木版画第一人者・関野準一郎が描いた「昭和の東海道五十三次」という二つの大作シリーズを見比べながら、東海道への旅愁や風景の移り変わりを感じていただき、東海道五十三次の歴史・美術の世界を紹介します。	
11	博物館開館30周年記念特別展「静岡ゆかりの名刀展」 H29.11.3(金・祝)～12.17(日) 会期38日	
12	島田鍛冶・高天神鍛冶・藤枝重信鍛冶といった静岡ゆかりの刀工の刀剣や、寺社ゆかりの名刀を展示し、武士の魂と美意識の結晶である「刀剣」の歴史や魅力をお伝えします。併せて、鏢・小柄・笄・目貫・縁頭といった粋なデザインの刀装具・小道具も紹介します。	
1	博物館企画展「新井さんが愛した郷土人形コレクション展」 H30.1.7(日)～2.12(月・祝) 会期32日	小川国夫生誕90周年・藤枝静男生誕110周年記念文学館企画展 「文学者が遺した藤枝の風景」 H30.1.7(日)～2.12(月・祝) 会期32日
2	故・新井智一氏(1925-2004、磐田市)が収集し、当館へ寄贈された全国的に知られる5,000点余りの郷土玩具コレクションの中から、中核をなす「女性をテーマにした郷土人形」を紹介します。	小川国夫、藤枝静男ら藤枝出身の文学者たちが綴った、郷土を舞台とした作品やエッセイなどを紹介します。
3	博物館特別展「日本の人形展－創業300年の吉徳コレクション」 H30.2.18(日)～3.30(金) 会期34日	文学館特別展 「かわいい豆本コレクション展」 H30.2.18(日)～3.30(金)
	1711年創業の老舗人形屋「吉徳」の第十世で、人形研究のパイオニアであった山田徳兵衛(1896～1983)が収集した珠玉の人形コレクションを展示します。江戸時代のひな人形から近代の人間国宝の作品までを展示し日本人形史を体系的に紹介します。	

※都合により日程・名称・内容などを変更する場合があります。

※日程等については、その都度、広報ふじえだ・チラシでお知らせします。郷土博物館・文学館のホームページでもご案内します。